教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通４丁目10－８
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 泉　雄一郎
編集人 池田啓子
電話 050（3538）2346
１部７円　年定価280円
（組合員の購読料は組合費の中に含む）

2014/10・1
No. 1868
2面

・教育課程編成講座（前期）教育講演会
・兵政連だより　尾仲利治明石市議会議員

カムバックセミナー 開催

育休中の組合員に情報提供

9月12日、17日、19日、24日の4日間、育児休業中の組合員を対象とした「カムバックセミナー」（主催・教職員共済生活協同組合）が開催された。2年目となる今回は、神戸、姫路に加えて但馬会場が設けられ、70人（託児利用者52人）の参加があった。

育児等に関する制度や学校現場の最新情報、ライフステージの変化に対応した生活設計等の情報提供とともに、育休を終え現場復帰を果たした先輩組合員からの言葉をまとめた「アドバイスブック」を配付した。

講座Ⅰ　育児と仕事の両立支援制度・権利獲得のあゆみ

現在の育児支援制度の概要と、参加者から質問の多かった「育児短時間勤務制度」等について兵教組より説明をおこなった。

「制度のことを具体的に聞けてよかった」「組合が獲得してきた権利によって、私たちが今、ゆっくり子育てできていることがわかった」などの感想があり、改めて組合運動の大切さを確かめ合うことができた。

講座Ⅱ　子育て世代の貯蓄と保障

教職員共済より、子育てに関わる貯蓄と保障について、実際にかかる費用を例示しながら説明があった。参加者からは、「まったく考えていないところだったので、ハッとした」「見直しをしたいと思っていたので、いいきっかけになった」などの声があった。

講座Ⅲ　参加者交流会

所属する支部からの情報提供や参加者同士の交流をおこなった。

「市の情報、現場の情報が聞けてよかった」「同じ立場の皆さんの話、心配していることなどを聞けて参考になった」などの感想が寄せられた。

◆

「現場に復帰する心構えという意味でもよい機会だった」「託児があったので安心して受講できた」等、アンケート提出者全員が、セミナーに参加してよかったと回答した。しかし、「周囲や管理職の目が気になって制度を行使しにくい」という意見もあった。今では当たり前に行使できる産休や育休も、制度ができるまで、また実働するまでには大変な苦労があった。

育児だけでなく、介護やそれぞれのライフステージに合わせた働き方はすべての教職員に必要である。権利拡大とともに、権利行使しやすい職場づくりをすすめていこう。

語り継ぐ

「こんな悲惨なこと　あってはいけん」

親子で行くヒロシマの旅 より

神戸支部書記次長
曾根成晃さん

神戸市教育会館の夏休み会館行事の一つに「親子で行くヒロシマの旅」がある。神戸市在住の親子とともに、広島で1泊2日を過ごす。行程としては、まず初めに広島の原爆養護ホームを訪問し、グループに分かれ被爆者の方から直接体験談を伺う。その後、平和記念資料館にて学習をおこない、翌6日は平和記念式典に参列をする。そこで平和へのメッセージカードと千羽鶴を奉納し、宮島で観光をしたのち帰神する。

この旅で、聞いたこと、見たこと、肌で感じたことが、家族で平和について考えるきっかけになればと思う。

この旅が企画される契機というものがある。1984年、当時神戸市の小学校の修学旅行はすべて「伊勢・志摩」方面の修学旅行であった。そこに「修学旅行を物見遊山でおわらせたくない」「平和について学び平和な社会をつくっていこう」という神戸の教職員の思いから、神戸教組平和教育推進委員会が「修学旅行をヒロシマ・ナガサキへ」と旅のモデルコースを提示したことが運動の始まりである。

その後、神戸では修学旅行で小学校は広島へ、中学校は長崎へと徐々に広がっていった。そして神戸市内の親子と教職員が参加する現在の会館行事に発展し、今年は記念すべき20回目を迎えることになった。

また上述のモデルコースが掲載されている（1985年神戸教組教育研究所発行）「こうべの教育」の巻頭には「今日、政府・自民党による政治の反動化が強められていくなかで、私たちの平和への危機感は強まるばかりです。子どもの教育の基本ともいうべき、人の生命の尊厳を考えるとき、平和教育こそその中心でなければなりません」とある。

今年の「ヒロシマの旅」参加者の感想を紹介する。「戦後69年が経ち、ややもすれば風化しがちですが、今生きている私たちや子どもがこういった形で追体験することで反戦や平和を守り抜く強い気持ちを受け継いでいくことの大事さが身にしみて分かりました。こういった体験をより多くの子どもたちにしてもらいたいです」。「100歳のおばあさんが、『こんな悲惨なことはあってはいけんのです』と言われた。わずかに残った被爆者たちの声をずっとずっとこれからも、私たちの手で伝えていかなければいけない」。

今まさに、この言葉の重みを感じ、行動しなければいけない時がきているのではないかと強く感じた。

昨年のオープニングのようす

第64次兵庫県教育研究集会
ひょうご教育フェスティバル

いきる つながる みちひらく
～自立と連帯・共生の学びと教育～

11月8日、9日　西脇市で開催！

第64次兵庫県教育研究集会「ひょうご教育フェスティバル」が11月8日（土）、9日（日）の2日間、西脇市で開催される。

今次も保護者や地域の方にも参加を呼びかけ、子どもたちの笑い声が響く「地域に開かれた教研集会」をめざす。

昨年、神戸市でおこなわれた集会は、子ども・保護者・地域住民も含め、2日間で延べ6千人の参加があった。

教職員のリポート数は360本、地域や保護者からは過去最高の32本のリポート報告があった。日々の学校現場における教育活動や実践交流など活発な討議がおこなわれ、大きな成果が得られた。

今次教研も「いきる つながる みちひらく～自立と連帯・共生の学びと教育～」をメインテーマに、10年目の節目を迎える「開かれた教研」をいっそう推進する方向でとりくむ。

全体会は西脇南中学校で開かれ、多可町少年少女合唱団がオープニングを飾る。また、兵庫県児童虐待等対応専門アドバイザーの島田妙子さんによる記念講演「命の鼓動　～被虐待の淵を生き抜いて～」をおこなう。

特別分科会を含め24分科会が、西脇南中学校と重春小学校にわかれておこなわれる。8日の午後には、西脇南中学校体育館で、「いじめの加害・被害と子どもの心～自尊感情を高めるために～」をテーマに「子どもの育ちを考えるシンポジウム」が開催される。

分科会場となる両校では、東播磨地域の方々の協力を得た「展示・体験コーナー」を開設。昼食時には、重春小学校の体育館で「ステージ発表・子ども体験発表」が両日おこなわれる。

※詳細は、教育ひょうご保護者版・地域版にて

昨年の教育課程分科会

交通災害共済の３つの補償

1. 交通災害補償（国内外OK）
交通事故によるケガを補償
交通機関によって生じた事故や校舎内廊下での不慮の事故等により死傷した場合補償します。

2. 一般傷害補償（国内外OK）
ほとんどすべての傷害事故※によるケガを補償
スポーツ中や日常生活での事故により死傷した場合補償します。
※急激、偶然、外来の事故

3. 個人賠償責任補償（国内のみ）
他人を死傷させたり他人の財物を壊したりして法律上の賠償責任※を負った場合補償します。
※自動車等の所有・使用・管理に起因する損害賠償や職務隊行に直接起因する損害賠償は補償の対象となりません。

個人賠償責任補償は、組合員ご本人がご契約されれば、ご家族全員（契約者または配偶者と生計を共にする、同居の親族・別居の未婚の子を含みます）が補償されます

・個人型（１口～10口）と家族型（１口または２口）どちらかを選択できます（家族型はご家族全員が補償対象となります）
・この共済は教職員共済生協の「交通災害共済」と、損害保険会社の「普通傷害保険」「家族傷害保険」を組み合わせたものです。
※ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書（契約概要・注意喚起情報）をご覧いただき、制度内容をご確認ください。

教職員共済

資料請求 お問い合わせ は

教職員共済生活協同組合
兵庫県事業所

〒650-0004
神戸市中央区中山手通
４丁目 10－8
ラッセホール４F

電話（078）221-9730
FAX（078）221-1199
承 11-56-10（1203）

教育課程編成講座　教育講演会（前期講座）

教育改革の中で、同和・人権教育をいかにすすめるか

8月7日・8日の2日間、第41回教育課程編成講座がラッセホールと神戸市教育会館でおこなわれた。

初日に開かれた前期講座の全体会では、大阪教育大学の森実さん（人権教育部会協力研究所員）が「教育改革の中で、同和・人権教育をいかにすすめるか」と題して講演をおこなった。（後期講座は後日掲載）

大阪教育大学
森 実さん

識字を通して世界とつながる

1985年ぐらいから識字学級に関わってきたが、識字を通して世界につながることができると強く感じる。地域の識字学級にアフリカからお客さんが来たときなど、学習者の皆さんは気さくにやりとりし、いとも簡単に言語の壁を越え、国境の壁を越える。

私自身も、識字運動に関わってきたおかげで、世界中のさまざまな識字学習者と会うことができた。たとえばカンボジアの識字学級を訪問したときのこと。学習者に、「どんなことが必要だと思いますか」と尋ねると、「仕事が欲しい」と返ってきた。これは部落の識字が始まった頃と同じだ。タイでは、高地に住むアカ族が数多く町に出てきている。その子どもたちが、公民館のような場で絵本の読み聞かせをしてもらっていた。ビルマからの若い人たちは、タイで働くのに必要なIDカードを取得するため、夜間の識字学級に通い、中学卒業資格を得ようとしていた。

日本で識字を学んでいる人と同じ思いを持っている人が世界中に大勢いる。識字のおかげで世界とつながることができた。一見グローバリゼーションとは縁遠いように見えるかも知れない識字学習者が、世界とのつながりの要になる。

私の住む地域で、青少年会館での会議が終わって、学校へ戻るときのこと。ある先生がニコニコしていたので、「なぜそんなにニコニコしているんですか」と聞いたら、その方は「小学校は、世の中で一番、本物の笑顔があるところ！だから戻れると嬉しい」とおっしゃった。この「本物の笑顔」こそ、識字と同じようにグローバルにつながれる力の源なのではないだろうか。

今の「教育改革」の危険性

ヒト・モノ・カネ・情報が国境をいともたやすく越えていく、グローバリゼーションの時代になった。識字学級にも海外からの人がたくさん来ている。いまや海外からの子どもが一人もいない学校の方が珍しいのではないか。

ところが、このグローバル化のプロセスの進展を利用して、企業がどんどん利益を上げようとしている。これはグローバリゼーションと区別してグローバリズムと呼ばれている。

グローバリズムを推進しているのが、新自由主義と国家主義に根ざす教育改革政策だ。「競争すればいいものができる」という。全国学力調査もその一環だ。

この流れの一環で、学校の自律化政策が進められている。一律に同じ学校をつくっていては競争にならない。だから学校が自分たちでマネジメントをせよというわけだ。ほおっておけば、この競争にどんどん巻き込まれることになる。

「競争に勝つために」という価値観ではなく、「世の中にこれが必要だから」という価値観で、地域に住む人たち、地域で育っていく子どもたちの安全と安心、人権のためにマネジメントをし、イノベーションをすることがもとめられている。

同和教育のとりくみをいかす教育を

透明な薬瓶を寝かして、底を明るい窓の方にむけて置く。中に10匹ぐらいのハチとハエを入れる。すると、ハチは明るい方に出口があると知っているので、瓶の底にむかって飛んでいき、出られず、時には死んでしまう。ハエはそんな「知恵」がないので、さまざまな方向に飛んで、そのうち出口から出る、という実験があるそうだ。自然の状態なら、ハチの方が生き残る可能性が高い。しかしこの実験のように、環境が変わると、ハチの方が生き残れなくなることもある。

今の社会はどうだろうか。今まで人間がつくってきた知恵や知識、情報がこれからもまったく同じように生きると言えるだろうか。現代の問題を解決するときには、ときには自覚的にハエのようになることが重要ではないか。

企業も起業家をもとめているが、私たちは人権という立場から起業家精神を育てる必要がある。起業家＝アントレプレナーとは、新しい事業や運動を担う、新しい組織を作り出せる人だ。「大人になったらNPOの1つや2つは経営できるぞ」という子どもが次から次と出てくるというようなことを目標としてはどうだろうか。そのために、私たちはときには自覚的にハエになり、ときにはハチにならなければいけない。

識字に関わっていると世界の人とつながっていける実感がある。同和教育で大切にしてきたことを大事にすることで、世界中の色々な人につながっていける。

ぜひ、兵庫としてとりくんできたこれまでの財産を生かして、地域の子どもたちにとってプラスになる、それが世界につながっていく。そんな教育をすすめていただければと願う。

兵政連だより

子どもたちに「安心して安全に学習を受ける環境」を保障するために

尾仲利治
明石市議会議員

今年で議員生活28年目となりました。この間議長を2度務めさせていただくなど、大変な重責と貴重な経験をさせていただきました。兵教組の皆様方のご支援に心より感謝申し上げます。

さて、子どもたちを取り巻く環境は良くなっているのかどうか。国では教育基本法の改悪、そして憲法9条の解釈変更による「集団的自衛権」の行使を可能とするなど、政府は一段と国家主義の傾向を強めています。

OECDに加盟する国々の中で日本の教育予算は最低の部類にあり、日本の子どもの相対的貧困率は6人に1人の割合だと言われています。明石市はどうか。就学援助を受ける子どもは徐々に増加し、小学校では約15・8％、中学校では約20・1％となっています。

社会的病理現象とも言える「いじめ」「虐待」「ストーカー」「女児誘拐」などを考えると、現代の子どもたちが置かれている環境は決して恵まれたものではありません。だからこそ、子どもたちに「安心して安全に学習を受ける環境」を保障しなくてはなりません。そのためにも、現場の声を市政に反映させる、私たち兵政連議員が絶対に必要だと思っています。

中学校給食の導入

明石市における当面の大きな課題は、中学校給食の導入問題です。泉市長になり、「中学校給食を4年の任期中に導入したい」という強い思いが拙速に前面に出され、混乱が生じました。

基本は「安心・安全な給食の実施」であり、何よりも「中学校教職員に大きな負担を掛けない事」を念頭に、議会の中でも様々な議論が交わされました。

ようやく方向が定まってきました。2か所のセンターで給食をつくり、来年9月にモデル3中学校で試行、16年4月に13中学校で一斉実施という方向です。

また、給食費の徴収事務は教育委員会がおこない、栄養士は9校に配置、他の4校は兼任とする内容です。給食センターにはそれぞれ栄養教諭が2名ずつ配置されているからということですが、兼任でアレルギー対応などの複雑な業務が務まるのか大変疑問です。その他さまざまな課題が浮かび上がってきましたが、子どもたち、教職員の立場に立って、安心・安全な中学校給食実現のため最善の努力をする決意です。

学校警備等の課題

明石市では学校警備に関しては、校門や校内巡回等を警備員2名体制でおこなっていますが、本年度から5校で1名の警備員とモニターテレビを使う体制の試行が始まりました。子どもたちの安全や、教職員の負担感への配慮を検証していきます。

図書室への専任司書の配置や、増加を続ける学童保育への希望者、待機児童の解消のための手立て、全小中学校へのエレベーター設置など様々な課題があります。

子どもたちのために、そこで誇りを持って働く教職員のために、兵政連議員として地域で頑張ります。

2014 ラッセホール　Autumn Plan　2014年10月1日（水）～2014年10月31日（金）

ご予算に合わせて選べる3つのメニューをご用意いたしました。お料理プランとお飲物プランを組み合わせてご利用下さい。

ラッセホール2階・地下1階の宴会場
ご利用時間 / 2時間　ご利用人数 /20名様より

お料理
全てのコースにデザート、フルーツ、コーヒーがつきます。

Aプラン　3,800円
●山葵豆腐 美味出し掛け
●鰹のカルパッチョ仕立て　オリーブオイルドレッシング
●生ハムと野菜のゼリーがけ
●手羽元の漬け焼
●ポークソーセージとベジタブルのマリネディジョンマスタード風味
●豚肉とカラフル野菜　さっぱりフルーツビネガーソース
●コンビネーションサラダ
★下記から1品 CHOICE
辛み大根蕎麦 / トマトのパスタ
★下記から1品 CHOICE
鰆のソテー　ペペロンチーノ　アーリオ・オーリオ
ベーコンとジャガイモ　カラメル醤油焼
鱸と野菜のレモン焼

Bプラン　4,900円
●造り2種盛り
●蛸と野菜のメラコラータ　紫蘇の香り
●豚ロース肉のカツレツ　マスタードデミグラスソース
●秋刀魚の柚庵焼　焼芋添え
●太刀魚と野菜の揚げだし
●牛肉スライスソテーとリーフのサラダ
●穴子と蓮根の天婦羅
★下記から1品 CHOICE
とろろ蕎麦 / トマトとミックスビーンズのカレー
★下記から1品 CHOICE
豚ロース肉のグリル
カチョカバロ・アッフミカートチーズをのせて
鶏モモ肉のアルフォルノ　ゴルゴンゾーラチーズソース
牛すじ肉と蒟蒻と野菜の煮込み

Cプラン　6,000円
●かんぱちのカルパッチョ色鮮やかな野菜のマリネ添え
●造り3種盛り
●海老のクリームソースのクロスティーニ
●鯛のコトレッタ　バジルソース
●牛肉と冬瓜のあんかけ
●茄子の田楽焼
●松茸の半町蒸し　べっこう庵
●ボイルホタテのポアレ　ミネストローネ
★下記から1品 CHOICE
にぎり寿司3種 / シェフ特製パスタ
★下記から1品 CHOICE
牛ロース肉のタリアータ　西洋わさびのソース
フォアグラのポアレ　大根のコンフィー添え
甘鯛の海鮮蒸し　浅葱のソース

お飲物

Aプラン　1,200円
ビール・ジュース・ウーロン茶

Bプラン　1,700円
ビール・ジュース・ウーロン茶・焼酎・ウイスキー・カクテル2種

Cプラン　2,300円
ビール・ジュース・ウーロン茶・焼酎・ウイスキー・カクテル2種・日本酒・ワイン（赤・白）

【注意事項】
※ご延長の際は、30分毎にお一人様500円の追加料金を頂戴いたします。
※当日人数が増えた場合は、お飲物プラン料金に500円の追加料金を頂戴いたします。
※記載メニューは食材の入荷状況により変更する場合がございます。
※記載プラン以外でもご予算に合わせてプランニングいたします。

■ご予約・お問い合わせは……レストラン　「リビエラ」078－291－1110（直通）

http://www.lassehall.com

ラッセホール
TEL.078－291－1117（代表）　〒650－0004
FAX.078－291－0333　神戸市中央区中山手通4丁目10－8
Lasse Hall